

# 統合新病院開院後の教育環境の 充実にかかる施策案について

## 1. 学生について

目的	施策	具体例と課題
リアリティーショック (理想と現実との食 い違い)の軽減	早期臨床体験学習の促進	・看護学校と医療機関が協力して学生の臨時的雇用を円滑に行うことができる体制を整える。
	授業計画、内容の見直し	・看護学校と医療機関が協力してリベラルアーツ(一般教養)を含む、より臨床に適した授業計画、内容を作成する。 ・専門教員を確保する必要がある。

## 2.新人看護師について

目的	施策	具体例と課題
リアリティーショックの軽減	新人教育としての看護学校の活用	・看護学校と医療機関が協力して看護学校でシミュレーション教育を行う。
現場教育の充実	パートナーシップ・ナーシング・システム等の導入	・パートナーシップ・ナーシング・システム等の導入は現状以上の看護師数の確保が必要である。 ・統合新病院が新人教育体制について現行のプリセプターシップを考慮したパートナーシップ・ナーシング・システム等を導入する。

## 3.現任看護師について

目的	施策	具体例と課題
看護師としての看護能力の向上	現任看護師対象のセミナーの開催	・看護学校と医療機関が協力しリカレント(生涯学習)教育セミナーを開催する。
	現任看護師対象の勉強会の開催	・異なる医療機関の看護師が交流できる勉強会を開催する。
認定看護師の資格取得者の促進	事業所による支援	・事業所として認定看護師にかかる経費を負担する。

## 4.潜在看護師について

目的	施策	具体例と課題
潜在看護師の復職へのきっかけづくり	潜在看護師対象のセミナーの開催	・看護学校と医療機関が協力し復職支援セミナーを開催する。 ・潜在看護師に対する周知が図られるような工夫が必要である。
復職希望者の雇用の促進	未就業看護職員再就業支援研修事業への協力	・石川県が主催する未就業看護職員再就業支援研修事業への積極的に協力する。 ※参考資料参照